

## 2/15 図書等自動販売機の立ち入り調査

有害図書等自動販売機の設置は、青少年の性的感情を刺激したり、粗暴性・残虐性を誘発したりするなど、青少年健全育成の阻害要因となっています。茨城県青少年の健全育成等に関する条例により、「自動販売等業者または自動販売機等管理者は、有害図書等および有害器具等を自動販売機等に収納してはならない。」と規制されています。

町では、町内に設置されている図書等自動販売機の立ち入り調査を行い、収納物をひとつひとつ確認。条例違反の収納物があった自動販売機の所有事業者に現地で指導を行いました。



条例違反の自動販売機を設置させないためには、行政、警察、学校、地域住民の連携による対応が重要です。悪質業者は言葉巧みに話をもちかけます。「自動販売機くらいなら…」「遊んでいる土地がお金になるなら…」という考えで設置を認めると有償・無償を問わず口約束でも撤回は困難になりますので、安易に土地を提供しないようにしましょう。

## 2/9 自分たちで作ったカレー おいしいな 常北幼稚園

食育の一環として常北幼稚園の年少組園児36人が「カレー作り」を体験しました。

この日のメニューはカレーと野菜サラダ。園児たちはグループに分かれ、保護者や先生に指導を受けながら、野菜の調理に挑戦しました。にんじんは型抜きでお花の形に、レタスは食べやすいよう一口大にちぎるなど、みんなで協力して準備。皮をむいたじゃがいもやたまねぎは、左手をネコの手のようにまるめて野菜を抑え、上手に包丁で切ることができました。

自分たちが一生懸命切った野菜たちが大きな鍋でぐつぐついい匂いを放っているのを見て、園児たちはとても満足な様子。できあがったカレーと野菜サラダは年長組さんにもふるまい、おいしくいただきました。

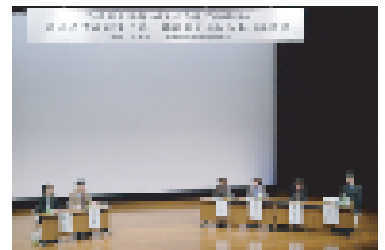


## 2/9 最後まで口から食べることの大切さ コミュニティセンター城里

町・町社会福祉協議会主催による介護予防講演会が行われ、高齢者の食事や口腔ケアについて介護予防の観点から様々な意見交換が行われました。講師は、新宿で高齢者の口腔ケアなど訪問歯科に力を注ぎ活躍している歯科医師、五島朋幸さん。「食べること 生きること～最後まで口から食べること～」をテーマに、実例の紹介などを中心に講演を行いました。

講演のあとに行われたパネルディスカッションでは、座長に歯科医師の玉川台俊さんを迎え、介護支援専門員の出野宏子さん、城里町シルバーリハビリ体操指導士会の会員・加藤喜美子さん、実母を介護した経験をお持ちの鈴木悦子さんなどが参加。五島先生、沢山診療所歯科診療室の伊藤博司先生も加わり、歯科医の専門的視点から様々な助言を行いました。

鈴木さんは介護のなかで口腔ケアも行い、「最後まで母は口から食事ができました」と体験を語り、歯科医師の先生方からは具体的な口腔ケアや楽しく食べるための「楽食」レシピなどが紹介され、参加者も熱心に聞き入っていました。

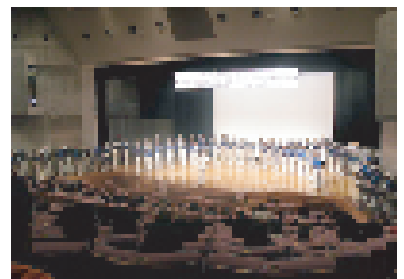


## 1/15 洗練されたすばらしい演奏に感動 コミュニティセンター城里

城里町子ども会育成連合会大会で大洗高校マーチングバンド部「BLUE-HAWKS」の演奏鑑賞会が行われました。

「BLUE-HAWKS」はマーチングバンド・バトントワリング全国大会に毎年茨城県代表として出場しています。

ステージでは、部員の皆さんが日頃の厳しい練習をうかがわせる洗練されたパフォーマンスを披露し、約400人の来場者に大きな感動を与えました。



# SPORTS

2/5.6

## 第24回城北地方少年サッカー大会

常北運動公園ほか

県内外のサッカースポーツ少年団18チームが参加し、第24回城北地方少年サッカー大会（常北サッカースポーツ少年団・同育成会主催）が行われました。低学年の部では町内から参加した常北Aサッカースポーツ少年団が準優勝の成績を収めました。

### 【高学年の部（6年生主体のチーム）】

優勝 堀原サッカースポーツ少年団  
準優勝 大宮サッカースポーツ少年団  
第3位 見川サッカースポーツ少年団

### 【低学年の部（4年生主体のチーム）】

優勝 大宮サッカースポーツ少年団  
準優勝 常北Aサッカースポーツ少年団  
第3位 常陸太田サッカースポーツ少年団



準優勝した常北Aサッカースポーツ少年団

1/13-14

## 伝統行事ワーホイで健康祈願

小松小学校・岩船小学校

小松小学校・岩船小学校で小正月の伝統行事「ワーホイ集会」が行われました。

来年度小学校再編でそれぞれ統合される両校。最後のワーホイ集会は、児童と保護者、地域の方々など多くの参加者で賑わいました。

小松小学校では廃材や書きぞめを燃やしたあと、おかしあそびを楽しみ、地元産野菜を持ち寄り作った小松汁を食べて体を



小松小学校



岩船小学校

を温めました。また、岩船小学校では豊作などを祈る「ならせもち」（まゆ玉）を作り、余ったもちを篠竹に刺し、ワーホイの残り火で焼いて食べました。

1/22

## 一人権は優しいものー 人権啓発講演会・家庭教育学級を開催

コミュニティセンター城里

水戸・鹿嶋地域人権啓発活動ネットワーク協議会との共催により、地域人権啓発活動活性化事業「城里町人権啓発講演会」が、第3回家庭教育学級と同時開催で行われ、128人が参加しました。

講師は、(財)人権教育啓発推進センター理事長の横田洋三さん。「人権をとおして、住みよい地域社会をつくろう」をテーマに、「人権は難しいものではなく、やさしく、みんなのもの。生まれながら、あるがままを認め、尊厳を持ち楽しく生きることを保障するのが人権。多様性を認めて自分そして他人をも大切に思う気持ち、この人権の考え方を地域づくりにも生かせば、町がよりよくなっていくのでは」と、優しい言葉でわかりやすく講演してくださいました。

参加者は熱心に聞き入り、「人権は自分の生活や地域の身近な問題だとわかった」「一人一人の人権を大切にし、子どもたちに誇れる城里町を築いて行けたらと思った」などの感想がでました。

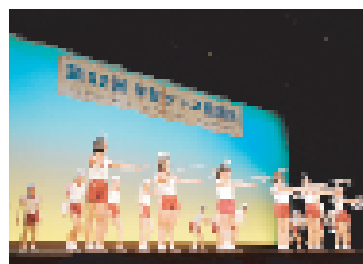


1/16

## 坏小・沢山小が学校ダンス発表会に出場

日立市民会館で開かれた「学校ダンス発表会」（茨城県女子体育連盟主催）に本町から坏小学校6年生と沢山小学校4年生が出場しました。

幼稚園児から大学生まで、14団体286人が参加したこの大会。坏小6年生は「今日もあっくんの口の中で・・・」という演題で、口の中の様子を巧みに表現し、発想の豊かさを感じられる作品を発表しました。



沢山小4年生は「じょいふる」という演題で、リズムダンス部門に参加。軽快な動きで息がびったりのダンスは、観客も踊りだしたくなるような作品でした。

